パブリックコメントの結果の公表について

令和7年6月30日

いの町環境課

政策案の名称：いの町再生可能エネルギー促進区域の設定等に向けたゾーニング事業に係るパブリックコメント
 募集期間：令和7年6月6日（金）～令和7年6月20日（金）
 意見数：1件

この度は意見募集を行った上記の案件につきましてはご意見をいただき、誠にありがとうございました。お寄せいただきましたご意見の概要、意見に対する町の考え方、政策案の修正内容につきまして、下のとおり公表します。

番号	ご意見の概要	意見に対する町の考え方	政策案の修正内容
1	<p>・いの町再生可能エネルギー促進区域の設定等に向けたゾーニング事業結果概要 P.9</p> <p>・ゾーニングマップ（太陽光）及び太陽光発電に係る環境配慮事項 P.1</p> <p>・ゾーニングマップ（風力）及び風力発電に係る環境配慮事項 P.1</p> <p>・ゾーニングマップ（木質バイオマス）及び木質バイオマス利用設備に係る環境配慮事項 P.1</p> <p>上記に掲載されている図において、四国森林管理局と締結している官行造林の契約区域が「促進エリア」及び「調整エリア」に含まれています。官行造林については施業計画を樹立のうえ、計画的に森林施業を行っていくこととなっています。</p> <p>つきまして、別添の官行造林の計画図に示した区域を「保全エリア」に変更していただきますようお願いします。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今回のゾーニングマップは、国、県の基準と整合性がとれることを前提に、環境保全の観点から保全すべき自然的条件及び社会的配慮の観点から考慮すべき社会的条件を踏まえた既存情報等を収集し、いくつかの観点から検討し、作成しております。そういったなかでも、適宜更新されるものや既存情報に含まれない情報については、再エネ設備導入計画時点で検討したいと考えておりますが、今回のご意見である官行造林の計画区域については、計画的に森林施業を行っていく区域ということで、再エネ設備の導入はできないと考えますので、区域内は保全エリアであると考えます。</p>	<p>①保全すべき自然的条件及び考慮すべき社会的条件を踏まえた既存情報に官行造林の計画区域を追加し、45項目とする。</p> <p>②太陽光、風力、バイオマス、小水力のすべてにおいて①のエリア区分を保全とする。</p> <p>③官行造林の計画区域のレイヤーを作成し、ゾーニングマップのすべてを修正する。</p>